

# 2024年度 未来ファンドおうみ助成事業 申請書

年 月 日

公益財団法人淡海文化振興財団 理事長

(申請者)

住所 〒

団体名

代表者職名

代表者氏名

印

2024年度の未来ファンドおうみ助成事業を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

助成を申請する事業の名称(事業名) (30文字以内で、事業内容がわかる名称にしてください。)

--

助成を申請する基金 (○印をつけてください)

<input type="checkbox"/>	びわこ市民活動応援基金(地域活性化事業)	<input type="checkbox"/>	びわこ市民活動応援基金(先駆的事业)
<input type="checkbox"/>	びわ湖の日基金	<input type="checkbox"/>	積水化成品基金
<input type="checkbox"/>	笑顔あふれるコープしが基金	<input type="checkbox"/>	ナカザワNEOフレンドシップ基金
<input type="checkbox"/>	げんさん食育NPO基金	<input type="checkbox"/>	湖国文学活動応援むらさき基金
<input type="checkbox"/>	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①	<input type="checkbox"/>	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金②

申請事業の総経費 (P.7のAの金額)	金	円
未来ファンドおうみ助成金申請額 (P.7のBの金額)	金	,000 円 (千円未満切り捨て)

添付資料 (※必ず提出してください。確認をして、○印をつけてください。)

<input type="checkbox"/>	① 定款、規約、会則など	<input type="checkbox"/>	② 役員名簿 (現時点のもの)
<input type="checkbox"/>	③ 2022年度の事業報告書	<input type="checkbox"/>	④ 2022年度の決算書類(活動計算書)
<input type="checkbox"/>	⑤ 2023年度の事業計画書	<input type="checkbox"/>	⑥ 2023年度の予算書

※「笑顔あふれるコープしが基金」と「びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①」に申請する2023年度に立ち上げたばかりの団体は、③④は無くても結構です。

※「湖国文学活動応援むらさき基金」に申請する2023年度に立ち上げたばかりの団体は、③④⑤⑥は無くても結構です。

任意提出の資料 (あれば提出してください。提出される資料に○印をつけてください。)

<input type="checkbox"/>	パンフレット	<input type="checkbox"/>	写真
<input type="checkbox"/>	ニューズレター、会報 等	<input type="checkbox"/>	その他( )

担当者連絡先

・氏名	
・住所 〒	
・電話	・携帯電話
・e-mail	・FAX

## 団体(NPO・市民活動団体)概要書

団体名	
団体設立日	年 月 日
団体の目的	
団体の主な活動とその成果	
団体としての問題点や課題	
構成メンバー (種類と人数)	会員(正会員 人、その他の会員[ ] 人) ボランティア(年間延べ 人) その他( )
事務局	専用スペース 有 ・ 無 常勤スタッフ いる(有給 無給) ・ いない
インターネットでの 情報公開	情報公開 有 ・ 無 ホームページ URL ブログ URL 掲載情報に○印をつけてください。 1. 規則・定款 2. 役員名簿 3. 事業報告 4. 収支報告
過去5年間に受けた 主な補助金・助成金の実績(年度、 補助金・助成金名、 助成額)	

## 申請事業 計画書

(1) 助成を申請する事業の名称(事業名) (P.1の名称と同じ)

--

(2) 事業の実施時期 (期間)

年	月	日	～	年	月	日
---	---	---	---	---	---	---

(3) 背景と目的

① 事業実施の背景(地域社会が抱える課題・ニーズ)

② 目的(この事業で成し遂げたいこと)

(4) 事業内容

誰が(主体)、②誰に(対象)、③何を(内容)、④どういう方法で実施するのかがわかるように記入してください。

※事業が複数の場合は、それぞれについて具体的に記入してください。

**(5)具体的なスケジュール ※事業内容との関連が分かるようにご記入ください。**

※申請事業にかかる実施予定を時系列に、可能な限り具体的に書いてください。事業実施のための準備(会議等)も記載してください。  
※事業期間は、2024年4月から2025年3月までとしてください。  
※日程が確定していない場合は、○月○日(予定)と書き添えてください。

実施予定 日	実施場所	実施内容	受益対象者の 範囲及び人数

(6) 事業のアピール(任意)

(7) 事業における地域や他団体との連携 (誰と、どのような連携をするか)

(8) 事業実施によって達成できる社会的効果

(9) 助成期間終了後の事業の継続および期待できる波及効果

(10) 申請事業の特性 (①②のいずれかに必ず○印をつけてください。)

①: 申請者が申請年度から新たに取り組む事業

②: 申請者が以前から実施している事業を改善・発展させた事業

※②の場合は、従来の事業をどのように改善・発展させたものであるかを書いてください。

(11) 中期計画 ※びわこ市民活動応援基金(先駆的事业)に応募の場合のみ記入

申請年度を含む3年間で成し遂げたいこと

2年目、3年目の事業内容

\* 誰が、誰に、何を、どのような方法で実施し、何を達成したいかがわかるように具体的に記入してください。

(2年目)

(3年目)

### 申請事業 予算書

(※団体全体の年間予算ではなく、申請事業に関する予算を抜き出して記入してください。)

#### 【収入の部】

※この事業にかかる補助金、助成金、寄付金等は、申請中や見込みも記入してください。

区分	金額 (円)	内訳 (積算根拠、申請中、見込みの記入)
未来ファンドおうみ助成金申請額 (B)	, 000	
事業収入 (C) <参加費等>		
自己資金 (C) <会費等>		
その他収入 (C) <国や地方公共団体からの補助金、民間団体からの寄付金など>		
<b>収入合計 (A)</b>		支出合計(A)と一致

#### 【支出の部】

科目	内訳 (積算根拠)	申請事業全体予算額		未来ファンドおうみ助成対象の予算額		その他の資金からの支出予定額	
		(B+C)	(円)	(B)	(円)	(C)	(円)
<b>支出合計 (A)</b>							

収入合計(A)と 助成金申請額 (C)  
一致 (B)と一致 (C)=(A)-(B)

※「諸謝金」については、その内訳(積算根拠)の中に、外部講師謝金か団体構成員謝金を必ず明記してください。